

東京鰐陵

Tokyo Gakuryo

発行●東京鰐陵会(石巻高等学校同窓会東京支部)
会長 木村貴則
発行所●東京都荒川区町屋 7-19-5-312
早川誠方 東京鰐陵会事務所
TEL & FAX (03) 3809-0848
編集●東京鰐陵編集委員会
振込み口座●郵便振替口座番号 00180-4-350194
加入者名 東京鰐陵会
●銀行口座 三井住友銀行 町屋支店
普通 6950841 東京鰐陵会会計早川誠

HP●http://www.gakuryou.com/

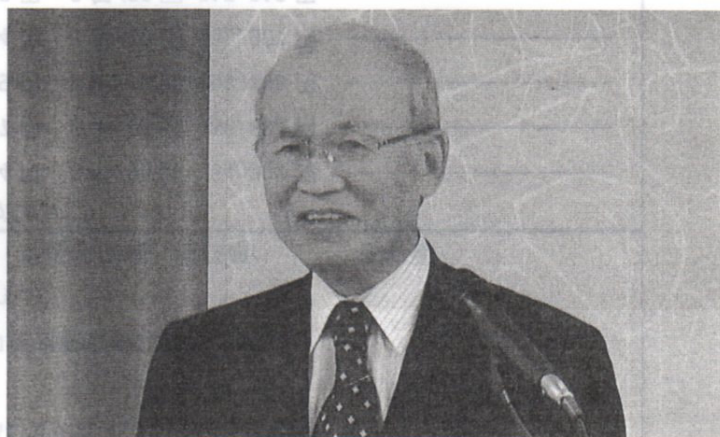


第22回東京鰐陵会総会開催される

新会長に木村貴則氏(33回生)が就任。総会が隔年から毎年開催に!



加藤友成さん(40回生)の指揮で校歌斉唱



木村完爾会長(29回生)の挨拶



東京鰐陵会総会

当番幹事回生(36回生)の挨拶



今井副会長(29回生)の開会の辞



会場の眼下には皇居の森が

平成25年11月10日(日)、東京鰐陵会の第22回総会が東海大学校友会館「望星の間」(霞ヶ関ビル35階)で、会員・来賓合わせて121名が集まり開催された。第7代会長に木村貴則氏(33回生)が指名され、新しい時代にふさわしい鰐陵精神をもとに会の伝統・歴史を損なうことなく、新しい同窓会づくりへのかじ取り役のスタートを切った。

隔年ごとに開いてきた総会を毎年開催に変更、さらなる会員相互の交流と融和をはかり会の発展のために方向転換をした。

第1部は、前回総会以降の物故者に対するの黙祷で始まり、木村完爾会長の挨拶の後、役員の変更と異動、会則の変更、また行事・会務・会計・監査等の報告を行った。その後長い間、会に事務所を提供し運営に貢献された三宅哲氏(27回生)に感謝状贈呈が行われた。

第2部は石巻市長亀山紘氏(33回生)による講演「石巻地区の復興計画と進捗状況」で石巻地区の未来を熱く語っていただいた。

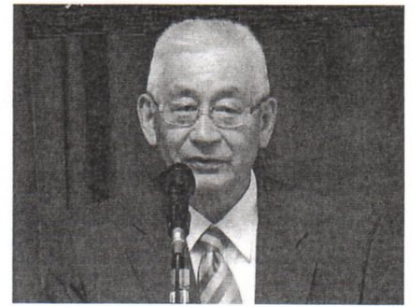
第3部は懇親会のスタートで来賓の紹介があり、来賓を代表して鰐陵同窓会会長佐藤佑氏(26回生)と宮城県石巻高等学校校長(鰐陵同窓会顧問)三國清美氏のご挨拶をいただいた。及川洋さん(19回生)の乾杯で賑やかに歓談が始められた。「先輩お久しぶり」のコーナーでは音楽部・吹奏楽部と柔道部の先輩・後輩が交歓。当番幹事36回生の挨拶に続き応援歌・鰐陵歌を全員で斉唱し、大いに盛り上がった。最後に三宅哲監事の中締めで、第22回総会を閉じた。



27 回生、28 回生のテーブルの諸氏



ご来賓テーブル (B)



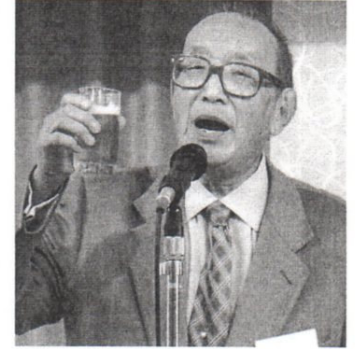
木村貴則さん (33 回生) を新会長に選任



25 回生、26 回生のテーブルの諸氏



2 年振りの顔合わせ (33 回生)



及川洋さん (19 回生) が乾杯の発声

懇親会は、同期生が同じテーブルで大いに盛り上がりました。

東京駒陵会総会



「先輩お久し振り」コーナー 音楽部・吹奏楽部の面々

東京駒陵会総会



柔道部の面々 (29 ~ 75 回生)



56、58 回生の若手ラグビー部



29 回生、30 回生の面々



37 回生テーブルの諸氏



懇親会の司会・阿部長光さん (36 回生)



応援歌・駒陵歌斉唱と指揮者の境田憲男さん (37 回生)



43 回生の軟式テニス部の 3 人



次回幹事学年の 37 回生の代表挨拶・阿部義夫さん



東京駒陵会 HP 編集長の 今野勝幸さん (右、29 回生)



40、41 回生テーブルの諸氏

第22回総会 会長挨拶

東京鰐陵会会長 木村莞爾 29回生



29回生の木村莞爾でございます。一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、東京鰐陵会の第22回総会に、鰐陵同窓会会長佐藤 佑様、石巻高等学校校長 三国清美様、仙台鰐陵会副会長、石巻商業高等学校同窓会 関東支部、石巻好文館高校同窓会関東支部からもご出席をいただきました。有難うございます。今日は、36回生が当番幹事を務めておりまして色々準備を進めてくれました。

第2部講演会では、先の石巻市長選挙で再選を果たされまして震災復興にご尽力を頂いております33回生の亀山市長様にお話しをいただくことにしております。復興の進捗の最新状況をお話しいただけるものと思います。

第1部総会は、ご来賓の皆様には手持ち無沙汰であろうと思いますが、出来るだけ早く済ませますのでお付き合いをいただきたいと思います。今日はとにかく楽しい時間を過ごしたいと存じますので宜しくお願い申し上げます。

ご紹介頂きました校長の三国清美でございます。東京鰐陵会総会は、この様に皇居を見渡せる素晴らしい会場で開催されております。誠にめでたうございます。



宮城県石巻高等学校校長 三国清美

来年10月、90周年式典に参加を

なり窮屈でございます。今、2万1千人位の卒業生が居るのですが、会費を払って居る人は1割の約2千名です。東京鰐陵会からは震災の時に多額の寄付を頂きましたが、同窓会の集まりでは毎回、会費の納入をお願いしております。この内永久会員(終身会員)の方が約半分おります。永久会員は2万円の会費ですが、創立80周年記念の時に会則を変更して、60歳以上の方は1万円としました。その時

にかなりの方が永久会員になられて金が残ったのですが、最近では残り少なくなりまして厳しくなっております。そのため会報誌「鰐陵」発行の都度、広告の掲載をお願いしておりますが、同期の皆様が集まる時には、同窓会誌への広告掲載のことも取り上げて頂けると助かります。宜しくお願いいたします。

東京鰐陵会の今後の益々のご発展を祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。 当時は、石巻商業高等学校の校舎と石巻が一緒になり、新しい校舎が出来上がった時でした。敷地も大体倍に広がった訳ですが、校舎も90周年事業で仕上がる形で準備しております。

皆様は報告したいのは、初代校長の野口先生が亡くなった時に、県知事から顕彰碑が贈られまして、「自ら進運を開拓すべし」という顕彰碑が、校門の右側にずーと置かれていました。

並べる事にして、その移動工事を進めることにしております。丘の上に、海を背にして石碑が並ぶことになりました。石巻は男子校から男女共学になって7年目になります。今は男女が半分になっております。したがって皆さんが知っているあの豪傑が居た頃の学校と違いまして、明るく、さわやかな、学園になっておりますが、しかし、東日本大震災で大変な状況になったのですが、魂は「我が人生を開拓すべし」の学風のまま変わりません。鰐陵の丘から見ると太平洋の大海原の景観と同じで変わることなく頑張っておりますので、先輩の方々にも90周年の式典にご参加いただければ幸いです。

東日本大震災の時は、東京鰐陵会の皆様には多大のご寄付を頂きました。被害状況に応じて、被災した学生には義援金を渡しまして大変感謝されております。子供達は被災してから3年目を迎えますが、家庭状況は千差万別で、経済的な格差はずーと大きくなっていきますが、その状況に関して子供達はおくびにも出さずに頑張っております。 ざーと、柏の木、桜の木と共に置かれていたが、何のための顕彰碑か分からない状況になっていました。それを、90周年事業の経費で、新しい校舎の真ん中の場所に持って来まして、顕彰碑を真ん中にして、「質実剛健」「進取独創」の銘牌ではさむ形で

高校生選抜書展で団体優勝2連覇を達成するなど頑張っております。 皆様さんが見たあの丘の上で、自分の人生を見つめるべく頑張っておりますので、叱も宜しく願っています。

本日は、東京鰐陵会の総会に初めてお招きを頂きました。今後と有難うございました。今後とも宜しくお願いいたします。

会報誌「鰐陵」で連携の輪を広げたい

鰐陵同窓会会長 佐藤 佑 26回生



東京鰐陵会の第22回総会にお招きを頂きましてありがとうございます。26回生の佐藤佑です。

今日は本来ならば、石巻の現況報告をせねばならないのですが、先程の講演で石巻市長から詳しくお話をいただきましたので、言うことがなくなりまして。

石巻高等学校の創立90周年は、本来ならば今年なのですが、震災があったために記念

先程の東京鰐陵会の報告の中で、資金難の話がありまして、幹部の方々が寄付されて何とか総会開催に間に合ったと言う話でしたが、本部もか

まずご報告したいのは、創立90周年事業のごでございます。3カ年計画の事業として推進しております。来年の10月に式典を行います。同窓会他からの1千万円を原資として、復興関連から約5千万円をプラスして事業を行います。来年8月の同窓会総会と10月の式典で盛大に祝いしたいと思います。私は石巻に30年振り帰って来ました。昭和53年に赴任致しまして5年間居りました。

ずーと、柏の木、桜の木と共に置かれていたが、何のための顕彰碑か分からない状況になっていました。それを、90周年事業の経費で、新しい校舎の真ん中の場所に持って来まして、顕彰碑を真ん中にして、「質実剛健」「進取独創」の銘牌ではさむ形で

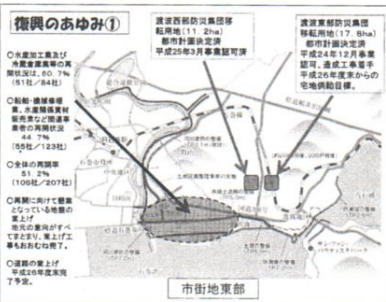
経済的な格差はずーと大きくなっていきますが、その状況に関して子供達はおくびにも出さずに頑張っております。

総会で三宅哲氏に感謝状贈呈



木村莞爾会長から感謝状を受ける三宅氏(左)

東京鰐陵会創設期から事務局に協力し、昭和63年から27年間に亘って事務所を無償で提供、副会長兼事務局長を務められた三宅哲氏(27回生)に感謝状と金一封が贈られた。(三宅氏のお礼の言葉) 今日はいちもかげずこんなものを(笑い)頂きまして、恐縮です。会創立のころから関わって頂きましたが、これからも協力させていただきます。ありがとうございました。



「石巻地区の復興計画と進捗状況について」の講演を石巻市長亀山紘氏(33回生)にご説明いただきました。単なる復興ではなく、「世界の復興モデル都市」を実現する計画を30枚のスライドを使って熱く語っていただきました。

